

令和3年度 宮城県立名取支援学校（案）

1 教育目標

児童生徒一人一人の心身の発達，能力・特性に応じた教育を行い，その可能性の伸長に努め（知識及び技能），健康で人間性豊かな人間の育成を目指す（学びに向かう力・人間性等）。

【目指す児童生徒像】（思考力，判断力，表現力等）

明るく丈夫な児童生徒・自分のことは自分でする児童生徒・仲よく助け合う児童生徒
進んで勉強する児童生徒・喜んで働く児童生徒

2 令和3年度重点努力目標

(1) 新学習指導要領を踏まえた教育課程の検討と実施

- ① 将来の自立と社会参加へ向けた「生きる力」の育成
- ② 授業と育成を目指す資質・能力の明確な関連付けの実施
- ③ 学習評価の3観点を視点とした授業改善

（具体的な取組）

- ・ 地域資源を活用した教育活動の実践
- ・ 育成を目指す資質・能力と関連付けた学校行事計画，年間指導計画の作成
- ・ 「教科の内容及び目標」と「題材・単元の内容及び目標，評価」の関係が見える指導案（略案を含む）の作成と授業研究（指導主事学校訪問指導）
- ・ 「学びに向かう力，人間性等」の育成と「主体的に取り組む態度」の学習評価を視点としたと授業研究と授業改善
- ・ 情報活用能力の育成を考慮した授業実践
- ・ 教職員の教科等の専門性の活用
- ・ 教育相談，進路相談，現場実習の充実

(2) 専門性と指導力の向上と働き方の見直し

- ① 学部を超えた学び合いの充実と職員間の連携
- ② 児童生徒の問題行動等に対応するコーディネーション機能の円滑化
- ③ 個々の教員のニーズに応じた研修の実施

（具体的な取組）

- ・ 授業づくりを中心とした共同研究の充実
- ・ コーディネーション機能の組織的な運用（児童生徒や家庭・保護者の問題←学部主事又は副主事がコーディネートし，担任と課題に対応する校務部で協議・対応 ※想定される校務部：支援部(Co)，生徒指導部，進路指導部，保健厚生部(養護教諭)，給食指導部(栄養士・栄養教諭)，医ケア Co。管理職は学部主事のコーディネートにより助言・指導を行う。)
- ・ 教員のICT活用能力の向上とICTを活用した校務処理及び授業実践の推進（情報教育担当分掌の充実と強化，G-suiteの本格運用）

- ・ 学校行事(特に運動会, 学習発表会, おおぞら発表会, アートフルマーケット)の見直しとICTの活用
- ・ 校内研修の実施方法の工夫と研修会動画の共有による個の研修ニーズへの対応の推進

(3) 保護者や地域・関係機関との協力・連携の強化

- ① 学校・保護者・PTA・関係機関との包括的な連携・協力
- ② 学部の特徴を生かした地域との関わりづくり

(具体的な取組)

- ・ 地域の人材, 資源を活用した教育活動の再構築と実践
- ・ 教員のコンプライアンスとマナーの向上(研修会実施とコンプライアンスチェック体制の見直し)
- ・ 保護者や地域に対する本校の教育活動の周知及び啓発(マニュアル0動画の活用)
- ・ 名取が丘校を含んだPTA活動の再構築と活動への援助
- ・ ホームページの毎月の更新

(4) 安全・安心な学校づくり

- ① 地域及び関係機関と連携した安全・安心な学校体制の強化
- ② 緊急時対応訓練の実施内容, 方法の充実
- ③ 児童生徒及び職員の事故防止に向けた対応力の向上

(具体的な取組)

- ・ 緊急時対応訓練の計画的な実施(教職員の有効かつ実際的な役割分担, 条件や状況を設定した短時間訓練の実施, 消防署や高館小学校との連携)
- ・ 全員参加の全体研修の充実と推進(心肺蘇生法, AEDの取り扱い, 気道閉鎖時の対応, マニュアル0動画の活用)
- ・ 防災主任の効果的な活用(危機対応マニュアルの改善, 地域及び関係機関との連携)
- ・ 感染症予防対策の継続と実施
- ・ 学校周辺的环境点検と行政への要望

※ アンダーラインは, 昨年度と変わった部分